

「提案原稿」執筆についての留意事項 <内容編>

※注 ここに示すサンプルは書式・字数等、正確なものではありません。

2-① 2 組織・運営 未来を見据えた活力ある組織・運営と校長の役割

研究発表題 教職員一人一人の力を有効に活用し学校経営ビジョンの具現化を図るための組織づくり

提案者 ○○市 ○○小学校長 ○ ○ ○ ○

校長として取り組んだ主なこと

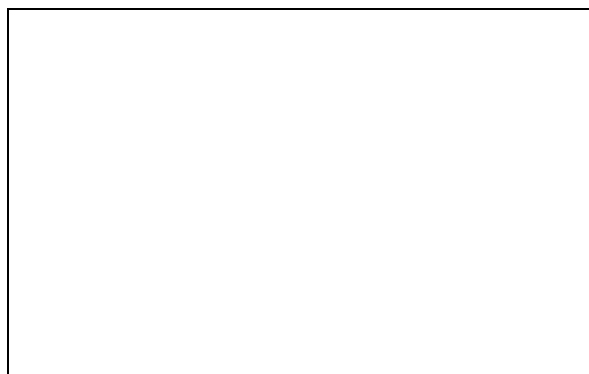
- ◎ 現状調査分析と□□地域教育の推進に沿った中学校区・校内での取組
- ◎ 学校経営ビジョンの策定・共有・実践を通じて学校経営を深化させるための取組

※ 2の「研究の概要」の骨子に当たる。

1 はじめに

□□市では、令和○年4月に「市民協働による自立する子どもの育成を推進する条例」が施行された。この条例に沿って、同じ地域を育ちのフィールドとする中学校区内の幼小中が、教育観や指導観を共有し、異校種間相互のよさを取り入れあうことで、学びの高まりを図る「□□地域教育の推進」の取組を進めてきた。

本稿では、「□□地域教育」の取組の成果と課題をふまえながら、時代の潮流を見取り、□□市小学校長会として協働で知見と創意工夫を交換しながら、各校の学校経営をよりいっそう深化させることに挑戦した実践・研究を紹介したい。



資料1 □□地域教育のイメージ図

※ 現状分析と課題の把握

分科会趣旨に関わって、校長としてどのように学校・地区等の現状を分析し、何を課題としてとらえたのかを示す。単なる学校紹介ではない。

※ 研究の方向性・スキーム・ビジョン

校長としてどのようなビジョンをもって課題解決を図ろうとしたのか、大きな研究の枠組を示す。主張点・提案の骨子に当たる。

2 研究の概要

(1) □□地域教育の現状調査結果の分析

① 学習についての地域教育としての取組

- 相互公開を実施している 95.5%
- ~

② 家庭との連携についての地域教育としての取組

- メディアコントロール 83.1%
- ~

③ 学習を支える基盤づくり

- ~

これらのことから、異校種間で学習についての中学校区内で連携した取組が行われていることが分かる。

(2) □□地域教育推進に関する校長の取組

① 中学校区での具体的な取組

ア 保幼小中での中学校区共通の教育目標

○ 目指す子ども像を設定し、校園種を超えたプロジェクト会議による推進

○ 学びの系統表を活用した学び合いの指導の徹底

○ 小中兼務授業の推進

○ 中学校区相互授業参観と、協議の柱を明確にした授業評価と協議

イ 心を開く・中身を開く「大きな中学校区職員室づくり」の推進

○ ～

○ ～

ウ 校内での具体的な取組

○ ～

資料2 学びの系統表

(3) 学校経営を深化させるための方策

□□市小学校長会として、知見と創意工夫を交換しながら、協働で各校の学校経営をよりいっそう深化させる取り組みを進めた。

① ビジョンの策定のために

○ ～

○ ～

○ ～

② ビジョンの共有のために

○ ～

○ ～

○ ～

③ ビジョンの実践のために

○ ～

○ ～

※ 校長としての具体的な取組

校長として何を企画し、指導・指示したのか。何のために(目的)どのような取組(具体例)を行ったのか。どのような指導性・リーダーシップを発揮したのかが分かるようにする。実践例は創意工夫あるものに絞り込む。

(4) 令和○年度全国と□□市の学力・学習状況調査の学校質問紙調査結果比較

① 全国と比較して上回っている項目

○ ～

○ ～

② 全国と比較して下回っている項目

○ ～

○ ～

このことから□□地域教育の成果が～という面であられた一方で、～がこれからの課題であることが分かった。

※ 成果の検証

取組の結果、どのような効果・変容が見られ、課題解決に迫れたのか。できるだけ客観的な数値・評価指標で研究成果を検証したい。

3 おわりに

校長の教育への情熱が、□□地域教育を推進する多様多彩な創意工夫・アイデアとなり、小学校長会としてそれを相互に学びあう中で、協働で学校経営を深化させる大きな一助となった。

今後は～一層～を推進していきたい。

※ まとめと考察

校長として、育みたい子どもの力が具現化されるような学校づくりに迫れたのか、校長としての役割と指導性の究明という観点で、成果と今後の課題を整理する。

(参考)

全連小全国大会や中国・県大会の大会要項や、各校長会HPで公開されている提案原稿のデータを参考にしながら、**校長としての役割や指導性を究明するという観点で、主張点が明確になるよう、執筆をお願いします。**